

対策一覧表

点検日:平成27年8月20日
 点検日:平成29年10月11日
 点検日:令和1年8月20日

点検日:令和3年10月15日

◎完了
 ○完了見込(実施中含)
 ▲検討中(未定含む)
 ×実施なし

【山内小学校】

番号	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	対策年度	H26実施状況	H27実施状況	H28実施状況	H29実施状況	H30実施状況	R1実施状況	R2実施状況	R3実施状況	R4以降の予定	実施状況	前回実施状況
1	市道相野々駅前線	土測字菅生	縁石付きの正規の歩道は中間の部分だけ、学校に近い部分は、車道と歩道を取り外し可能な柵で仕切られている。積雪期になると柵が取り外され、仕切りがなくなる。	①除排雪作業の徹底による歩道幅員の確保 ②路面標示(グリーンベルト)の設置検討	①②市		-	①継続実施	①継続実施 ②H28路面標示(グリーンベルト)設置済	①継続実施	①継続実施	①継続実施	①継続実施	①継続実施	①○ ②◎	①○ ②◎	
②	市道鶴ヶ池線	土測字鶴ヶ池	一部ガードレールの無い区間があり危険である。また、降雪期になると道幅が狭くなる。	①児童への交通安全指導(岸の反対側を通行) ②沿線の枯れ松処理	①学校 ②市(地域課)		-	①継続指導 ②枯れ枝処理済	①継続指導	①継続実施	①継続指導	①継続指導	①継続指導	①継続指導 ②樹木・枝折れしたものに随時対応。枯れ松末については随時伐採。定期的に道路パトロールをし状況確認している。 ①継続指導 ②樹木・枝折れしたものに随時対応。枯れ松末については随時伐採。定期的に道路パトロールをし状況確認している。	①○ ②○	①○ ②○	
3	国道107号	土測字下虫内	国道107号相野々橋と並行して歩道が設置されているが、橋と歩道間に転落防止柵がなく、危険である。	・安全施設(防護柵)の設置検討	県	平成27年度	-	・設置完了							◎	◎	
④	県道横手東成瀬線	土測字二瀬	①②県道横手東成瀬線相野々橋の欄干が低く、大変危険である。 ③橋前後の親柱により歩道部分が狭くなっており、運転者・歩行者へ注意喚起	①児童への交通安全指導(注意喚起) ②欄干の高上げ要望 ③橋前後の親柱を目立たせる	①学校 ②県 ③県	①、②平成27年度～ ③令和3年度	-	①継続指導 ②継続検討	①継続指導 ②H28防風柵設置完了	①継続指導	①継続指導	①継続指導	①継続指導 ②欄干の高上げ完了	①継続指導 ③橋前後の親柱を蛍光塗料で塗り注意喚起済み	①○ ②◎ ③◎	①○ ②◎	
5	市道小学校菅生線	山内土測字菅生	小学校へ入る丁字路に「止まれ」の標識が必要。	①警戒標識又は看板の設置 ②指導線の設置	①市 ②市	平成29年度	-	-	-	①継続要望 ②H29実施済	①H30実施予定	①実施済を確認(H30実施)			①◎ ②◎	①◎ ②◎	

【対策検討メンバー】小学校、PTA、秋田県、湯沢河川国道事務所、横手市建設部、地域局、横手警察署、教育委員会

13山内小学校 現況及び対策後写真

番号 1

現況



対策後



番号 4

現況



対策後



番号 2

現況



対策後



番号 5

現況



対策後



番号 3

現況



対策後



番号 6

現況



対策後



